



神奈川県

KANAGAWA

Chief Health Officer

CHO構想推進事業所登録制度

神奈川県では、CHO（健康管理最高責任者）構想を推進し健康経営®に取り組む企業や団体を応援しています。

はじめませんか？ 健康経営

健康経営って何？
どんな効果があるの？



健康経営とは

企業や団体などが従業員やその家族の健康づくりを企業経営の一部として位置づけ、経営責任として従業員等の健康マネジメントを進める取組です。

健康経営の効果

- ▶ 企業イメージの向上
- ▶ 労働生産性や業績の向上
- ▶ 従業員のエンゲージメント向上
- ▶ 離職率の低下
- ▶ 優秀な人材の確保など

CHO構想推進事業所に登録すると
どんなメリットがあるの？

県では、社内に健康管理最高責任者（Chief Health Officer）を設置して健康経営に取り組む企業や団体の事業所を「CHO構想推進事業所」として登録し、サポートする事業を実施しています。

メリット
1

イメージアップにつながる登録証、ステッカー、ロゴの配布

メリット
2

勉強会開催や事例集配布、健康づくり関連情報の提供を通じた健康経営の支援

メリット
3

県の健康管理ツール「未病指標」を活用した健康経営の支援

メリット
4

県のホームページで事業所名等を紹介

メリット
5

一部スポーツクラブでの優待



神奈川県 CHO

検索

「CHO 構想」についてもっと知りたい方はこちら▶

神奈川県政策局 いのち・未来戦略本部室未病産業グループ



CHO構想推進事業所に登録するには？

1 登録要件

- 県内に事業所があること。
- 事業所にCHOを設置し、継続的に従業員とその家族の健康づくりを実施していただくこと。
- 従業員に**マイME-BYOカルテ（未病指標）**の利用を推進いただくこと。
- その他**CHO構想推進事業所登録事業実施要綱**で定める登録要件を満たしていること。

2 登録手続

【様式1】CHO構想推進事業所登録申請書を電子申請システム又は郵送で提出してください。

申請書は神奈川県ホームページよりダウンロードいただけます。

電子申請システムはこちら▶



実際に健康経営に取り組んでいる企業はどんなことをしているの？

社内にCHOをトップとする「健康活動委員会」を設置し、全社BBQ大会などを実施した。その結果、社内からリフレッシュに効果があったとの声が上がったほか、他部署の従業員との交流の機会にもなった。

社内セミナー、社内歯科検診の実施、ヘルシー弁当の導入などの複数の取組が相乗効果を発揮し、従業員ひとりひとりの健康意識の向上や生活習慣の改善につながり、健康診断の数値も年々向上している。

社員の健康に関するアンケート調査を行い、課題を洗い出し、対策や支援を行った。社内全体の健康経営への認識も良い方向へ変わり、社内が元気になった。

ラジオ体操をはじめとする健康への取組や、社員の健康管理、過重労働対策を社内全体で行った結果、病欠の人数や日数が減り、医療費も削減された。

歩数や体重などの健康情報を記録する県の無料アプリ



マイME-BYOカルテ

- 未病の状態を数値で見える化する「未病指標」を実装！
- 生活習慣やメンタルヘルス等の状態を気軽にチェック！
- 定期的な活用で、未病改善状況を把握！

健康経営ツールとして
大活躍！



お問合せ

神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室未病産業グループ
電話：045-210-2715 FAX：045-210-8865